

# 寺前川



## 魚を守った

寺前川には、たくさんの生き物が住んでいます。例えば、ドジョウ、鮎、メダカ、カワナ、亀、透明なエビなどがいます。

それを食べにくる生き物は、かわせみ、サギ、イタチ、蛇、おしどりなどがいます。

昔、寺前川が氾濫したときに、かしまの家の中に水が入ってきたと聞きました。かしまの人は困り、川の横に壁を作ったそうです。

工事が終わった後、他の場所からゲンジボタルを川に放流して、17年間草刈りをして、川を掃除しました。壁は、ホタルが上りやすいようにできています。

川がきれいになると、生き物が増えました。すると、地域の子供たちが魚を取るようになり、学校川と呼ばれ始めました。このように、昔から寺前川は魚たちを守ってきました。地域の人々が苦労したから、今も川がきれいなのだと思います。

# 魚を守る方法

これは、ホタルの幼虫が、鳥に食べられないようにするために、作られてるんだよ～

魚が捕れないよ～～

